

# 北摂甲南会会員通信

第42号

令和5年12月10日



## 令和5年度北摂甲南会総会のご案内

北摂甲南会会長 田上網彦



講師伊東浩司先生

### 講師略歴

早稲田大学大学院  
スポーツ科学研究科修了  
甲南大学全学共通  
教育研究センター教授  
女子陸上競技部顧問  
オリンピック日本代表  
3大会(1992・1996・2000)



ホテルアイボリー豊中

- 日時 令和6年1月20日(土) 17時30分開場・18時開始  
場所 ホテルアイボリー (TEL 06-6849-1111)  
阪急宝塚線豊中駅下車(北改札口9番出口徒歩3分)  
次第 講演「甲南大学陸上競技部の現在と未来」 講師 甲南大学伊東浩司先生  
北摂甲南会 令和5年度総会  
会食懇談会 北摂地区在住の同窓生が来賓を交えて年令、卒業学部を超えて懇談  
会費 8000円(本年3月卒業生と在校生は4000円)  
参加申込 1月13日(土)までにはがき(同封)または下記インターネットにてご連絡ください。

出欠確認サイトQRコード:



変更など 変更があれば同窓会ホームページにご連絡ください。

<https://www.e-konan.net/konankai/hokusetsu>

お願い 北摂地区は、在住者多数のためご案内は登録会員と抽出した会員にお出ししています。  
ぜひ友人知人をお誘い合わせの上でご参加ください。

## 女子陸上部連覇達成

10月7日(土)～8日(日)に国立競技場で開かれた「みんなであらうリレーフェスティバル2023」とともに同日開催された、「第107回日本陸上競技選手権大会・リレー競技」において、甲南大学女子陸上部は、圧倒的な強さで2連覇を達成した。これまで9月に第92回日本学生陸上競技対校選手権大会で史上初めて表彰台を独占するなど優れた成績をあげていたが、またも日本陸上界に確かな足跡を残した。



参加した甲南生のコメントを紹介する。

1走の蔵重みうさん「今回2連覇だったということで、私自身が1年生で去年の優勝をスタンドで見ていた側なので、そのメンバーの中に自分が入って、しかも2連覇を達成するための一員となれたことを素直に嬉しく思う。」

2走の岡根和奏さん「2連覇がかかっている去年も走らせてもらったが、また今日こうして優勝することができて、また次にもつなげていけたと思う。また甲南の強さがどんどん広まっていると思うので、それを自信に頑張っていきたい。バトンパスがだいぶ良くなってきたかなと思っている。(後略)」

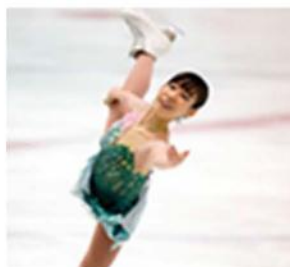
4走の奥野由萌さん「2連覇を達成できてとても嬉しい。このメンバーで走れてとても楽しかった。バトンパスはしっかりいい感じに渡すことができ、大きなミスなくできたので良かったと思う。応援していただきありがとうございました。」  
(コメントは日本陸上競技連盟公式サイトより抜粋)

## 女子陸上部今後とも期待



甲南大女子陸上部は第92回日本陸上競技選手権の100mで各々11秒台の記録を出して表彰台の1～3位を占めたが、東京五輪に出場した経営学部3年の青山華依さんは11月によろやく実戦復帰した。今年2月上旬、練習中に左膝の前十字靭帯断裂、内側半月板損傷の大ケガを負ったが、手術と懸命なリハビリを経て競技に復帰。来年は4年生ランナー、復活が大いに期待される。

## 三原舞依さんは大学院在籍中



アイススケートの三原舞依さんは、19～20年度は体調不良ですべての競技会を欠場したが、2022年1月の四大陸選手権で5年ぶり2度目の優勝を果たした。2022年11月にグランプリファイナルでも優勝。今シーズンは中国杯を右足首負傷で欠場したものの、NHK杯に出場。こちらも復活が期待される。甲南大学を卒業後、2022年4月からは大学院社会科学部で学んでいる。